

サ カ イ



FENICE SACAY

インフォメーションマガジン

大阪・堺の街にあたらしい文化が生まれます。
芸術文化の発信拠点フェニーチェ堺2019年秋グランドオープン



技

ふれる堺。

年堺表

自転車産業の中心の地として活躍する堺。
堺と自転車の歴史はいつどこで始まり
どのように根付いたのでしょうか。

川上浩司 NPO法人堺観光ボランティア協会理事長

世界最初の自転車は1818年にドイツで発
明されたダイリジネといわれています。ペタ
ルもクランクもなく、跨つて地面を足で蹴りな
がら走行するものです。下りはよいでしょうが
上りはどうなんでしょう。自転車としてはまだ
不完全なものであったもののハンドルやレー
キがあり、時速15キロのスピードで走ることが
できました。その後、自転車はペダルやタイ
などの重要なパーツが考案され進歩を遂げて
いったのです。人間はますますはるしいものに飛び
つき、それを便利道具に変えていき、必ず競
争をしなくなりました。つまり自転車で言えば速



Hiroshi Kawakami

さの追求です。そして安全に目が行くようになって、一般庶民が使うものになります。自転車も工夫改良を繰り返しながら現在に至っているといふことです。

さて、日本に自転車が入り出したのは明治の初頭です。当時の自転車は輸入品で、とても高価なものであったようです。そこで自転車の時間貸し始めたのが北川清吉さん率いる「双輪商会」です。堺は自転車の馴れ初めは今改めて見直されているレンタルサイクルだったのです。堺は高差のない町なので、それなりに流行したようですが、乗り慣れない人が乗るのに転ん

でなく散走という言葉に象徴されるように、楽しみの側出にも負載してくれそうです。欧州では自転車に乗っている皆さんは、ニコニコしています。日本では真面目な顔をしている人が多いようですが、近い将来ニコニコになるのがしうね。ルールを守って、自転車を楽しみましょう。

◎表紙について

昭和11年、堺市役所から皇太子陛下（今上天皇）用の子も用自転車製作依頼があり、堺輪業協会の関係各員が高成休沐して音霊神社境内で組み立て練習しました。

タイヤには板、車体には風扇が描かれた美しく重厚感があるデザインで、細部までも緻密に作られています。写真は子備車として作られたもので、現在、自転車博物館サイクルセクターに展示されています。

写真 石川拓也

参考文献

「堺の自転車」堺輪業協会
輪業商工新聞社／共編

で壊れることが多く修理作業が必要になり、鍛冶職人が自転車の部品修理を手間に手掛けるようになりました。そして、大正3年、第一次世界大戦勃発、欧米からの自転車の輸入がストップしたことがよすが、自転車の国産化が進み堺の自転車産業が確立されました。それまでの堺の職人に脈々と伝わる金細加工の豊かな経験が、自転車の修理や部品製造に繋がっています。では、それまでの経験とは何でしょう。中世の鉄砲鍛冶の技術と、分業による大量生産方法、さらに遡ると、巨大古墳造営時の鍛冶や鍛工、鉄加工で培った技術が存分活かされています。今年もアジアで最大規模の国際サイクルロイドレースであるツアー・オブ・ジャパンの第1ステージが世界文化遺産を目指しての百舌鳥古墳群の中心部を舞台に行われました。古墳づくりに励んだ人たちが自分たちの造った、自慢の古墳から、自転車レースを見ているかも知れません。

「地場産業は自転車です」と言い切れる町は、日本では堺だけです。堺市に自転車部品メーカーが多く存在し、その出荷額は、全国の自転車、部品製造の約6割の割合です。なかには、世界的に有名な大きなシェアを誇っている企業もあります。また、堺市役所には「自転車まちづくり部」があり環境にやさしい交通手段のひとつである自転車を活かすため、ハードとソフト両面から、安全で安心して自転車を利用しやすいまちづくりを進めています。また自転車のまちづくりの推進に資することを目的として「堺市自転車のまちづくり推進条例」も制定されています。

これからの自転車は、人知れず運ぶ道具だけ



PICK UP SACAY

ピックアップ公演

〜オトノハ〜 藤原士郎 チェロリサイタル

音の美、音の羽、自然と人と、と音楽と。

3月9日(土) 開演17:00 / 開場16:30 堺市立東文化会館 3階プラットホール

関西にて長く続く指揮の職に携わり、大阪府より教育功労賞を授けられた経歴を持つ藤原士郎。クラシック音楽家の未来を担うアーティストの活躍を願い、毎年開催されていく堺市の音楽をコンクール「堺市新人演奏会(新鋭)」の指揮を経て、選出してきた様々な音楽活動と、数多くの取組子を通してきた氏が現在の、自然と人を繋ぐ音楽を築き上げました。共演ピアニストは、同じく堺市出身で現在、国内外のオーケストラでも活躍している井坂あゆみを迎えます。

出演: 藤原士郎(チェロ) 井坂あゆみ(ピアノ) ※第47回堺市新人演奏会 優秀賞受賞

<前売>大人1,500円
高校生以下700円
<当日>大人2,000円
高校生以下1,200円
自由席

発売中
主催: (公財)堺市文化振興財団



W S 56307 G +

楯文コンサートシリーズVol.6

歌うゆるキャラ オペライオ(やすおくん)と行音楽隊行タイクワム!

3月24日(日) 開演14:00 / 開場13:30 堺市立楯文文化会館ホール

大人から子どもまで楽しめるクラシックコンサートです。本格的なオペラから、音楽や演劇についてのクイズゲームなど、盛りだくさんのプログラムをご用意しております。歌うゆるキャラ オペライオ(やすおくん)と行音楽隊が出演します。

出演者: 材料音楽(指揮とお話し)やすおくん(オペライオ)東原摩耶(ヴァイオリン) 瀬川匡子(ピアノ)橋本順子(ソプラノ)木村千景(ソプラノ)秋元純仁(テナー) 安田信明(バリトン)奈良崎雄加(ソプラノ)渋谷菜南(ソプラノ)

予定曲: ヴェルディ「四喜より喜 第1楽章、オレルミーオ、ヴォラーレ」、オペラ種別歌劇「死の舞臺」ほか



W S 56171

なにわ風流 文楽への誘い 其の四

〜文楽公演「傾城阿波の鳴門」と上方落語〜

3月30日(土) 開演15:00 / 開場14:30 堺市立東文化会館 5階メインホール

大団を代表する古典芸能である文楽と落語を存分に楽しんでもらいます。特に今回は文楽の代表的作品である「傾城阿波の鳴門」から特に有名な「道楽の段」をたっぷりご覧いただけます。文楽の特徴である太夫・三味線・人形を構成する三位一体の世界を堪能していただきながら、出演者による文楽の解説や目録解説も実施します。そして文楽に隣り合う上方落語を堪能していただき、文楽と落語の両方を楽しめる貴重な機会となっております。

出演: 藤原 隆夫 藤竹 隆平 野澤 順平 長坂 淳史、横竹 敏彦、横竹 敬秀 人形 吉田 文雄、横竹 勘昇、豊松 清之

「上方落語」 笑福亭 竹林、笑福亭 善哉

<前売>1,500円
<当日>2,000円
全席指定

発売中
主催: 堺市立東文化会館



W S 51680 +

アルテベルジャズコンサート

~Saturday Jazz Time 50th Special Concert~

4月20日(土) 開演19:00 / 開場18:30 アルテベル(堺市立東文化会館)ホール

アルテベルの開催以来、定期的に開催しているジャズコンサート。今回は50回目を記念して、ゲストに女性ジャズヴォーカリストを加え、ビッグバンドジャズの響き渡るスペシャル公演をお楽しみいただけます。

出演: スイングガイズ・クワトラ 年明十番(野村よしあき)第37年(1982年)に結成したビッグバンド。クワトラ。年明十番を結成するライブ活動をこなすスイングビッグバンドです。

ゲスト: 宇野重吉 藤 (Vo) 宇野重吉はアルテベルから始める。関西を中心にライブハウスでの演奏活動のほか、ラジオ、テレビの出演も多い。明るく楽しいライブが好評で、DJのDJからバンドまで、即興性の高いライブを繰り返している。

出演者: 1985年、東京生まれ。関西大学音楽学部で初めてクラシックを学んで、軽音楽部に転じトランサクス奏者として活躍。昭和37年(1962年)、スイングガイズ・クワトラライブ・クワトラを結成。50周年を記念して同バンドの9人の育成、発展に尽力することになり、各様のライブイベントなどに出演するなど、多岐な音楽活動を続けている。

<前売>当日1,000円 自由席

発売中
主催: アルテベル(堺市立東文化会館)



W S +



敷田に立つ梵鐘のオブジェ

アルテベル(堺市立東文化会館)は、堺市と田原町との市町村合併及び堺市の政令指定都市への移行後とされる平成21年11月に美原区役所との複合施設として誕生した。

堺市の東側に位置したアルテベル周辺は、古代に黒熊山古墳が築造され、飛鳥地方と堺を結ぶ飛鳥道(後の竹内街道)に接し、交通の要衝として発達してきました。また、平安時代後半から室町時代前半では、梵鐘など先進的な鋳造技術を持つ技術者集団である河内鋳物師が活躍し、鎌倉時代に再興された東大寺の大仏鋳造も手掛けたほか、全国各地に根を下ろして鋳造技術を伝えたと言われています。

施設は54部屋の多目的ホールを中心に、さまざまな絵画、陶芸、手芸、舞踊、バレエなど、さまざまなサークル活動の拠点となる工芸室や音楽室、料理室等々の生涯学習施設が設置されています。同館の愛称である「アルテベル」は、美原が誇る河内鋳物師が作る梵鐘をイメージした英語「ベル」に、イタリア語で「鐘」を意味する「アルテ」を組み合わせた愛称で、梵鐘のモニュメントとともに市民に親しまれています。

音響効果にも優れたホールは音楽公演にも対応し、どの席からも舞台が見やすいとの評判です。縦横には古美原町の花木、クヌギ、ツツジとともに黒熊山古墳から出土した陶土壺が織り込まれ、豊かな歴史を表現しています。

多くの市民が集い賑わう美原区のメインホールとして、また市民による文化活動の拠点としての役割を担うとともに、アルテベルが主体的に展開している文化芸術を担うプログラムを積極的に展開しています。美原区の歴史政策をかねて、ぜひアルテベルへお立ち寄りください。



敷田に立つ梵鐘のオブジェ

「美原」から響く「ベル」の音

アルテベル(堺市立東文化会館)は、堺市と田原町との市町村合併及び堺市の政令指定都市への移行後とされる平成21年11月に美原区役所との複合施設として誕生した。

堺市の東側に位置したアルテベル周辺は、古代に黒熊山古墳が築造され、飛鳥地方と堺を結ぶ飛鳥道(後の竹内街道)に接し、交通の要衝として発達してきました。また、平安時代後半から室町時代前半では、梵鐘など先進的な鋳造技術を持つ技術者集団である河内鋳物師が活躍し、鎌倉時代に再興された東大寺の大仏鋳造も手掛けたほか、全国各地に根を下ろして鋳造技術を伝えたと言われています。

施設は54部屋の多目的ホールを中心に、さまざまな絵画、陶芸、手芸、舞踊、バレエなど、さまざまなサークル活動の拠点となる工芸室や音楽室、料理室等々の生涯学習施設が設置されています。同館の愛称である「アルテベル」は、美原が誇る河内鋳物師が作る梵鐘をイメージした英語「ベル」に、イタリア語で「鐘」を意味する「アルテ」を組み合わせた愛称で、梵鐘のモニュメントとともに市民に親しまれています。

音響効果にも優れたホールは音楽公演にも対応し、どの席からも舞台が見やすいとの評判です。縦横には古美原町の花木、クヌギ、ツツジとともに黒熊山古墳から出土した陶土壺が織り込まれ、豊かな歴史を表現しています。

多くの市民が集い賑わう美原区のメインホールとして、また市民による文化活動の拠点としての役割を担うとともに、アルテベルが主体的に展開している文化芸術を担うプログラムを積極的に展開しています。美原区の歴史政策をかねて、ぜひアルテベルへお立ち寄りください。

世界有数のミュージアコレクション 堺 アルフォンス・ミュシャ館

パリ世紀末〜ベル・エポックに咲いた華

2019年3/3日(日)まで

イベント(要事前申込)

ワークショップ

ミュージアコレクションの魅力をイメージしたコースをご用意いたします。

2019年11月21日(日) 10:00〜12:00(12:15) 2,150円(12月19日)

2019年12月14日(土) 10:00〜12:00(12:15) 2,150円(12月19日)

観覧料: 一般 500円、高校・大学生 300円、小・中学生 100円

※小学生未満、障がい者手帳をお持ちの方と介助者、堺市にお住いの65歳以上の方は無料

主催: 堺市文化振興財団 堺 アルフォンス・ミュシャ館、観光局、美術館、美術館連絡協議会

後援: 在日フランス大使館、アンソニオ・チャップランと日本

2019年2月11日(日)11:00〜12:00(12月19日)



好評開催中 2019 3/3日(日)まで

開館時間: 9:30〜17:15 (入館は16:30まで)

休館日: 月曜日(休日の場合は開館)、休日の翌日(12.25、1.15、2.12)

年末年始(12.29〜1.4)、展示点検休館日(1.8〜9)

観覧料: 一般 500円、高校・大学生 300円、小・中学生 100円

※小学生未満、障がい者手帳をお持ちの方と介助者、堺市にお住いの65歳以上の方は無料

主催: 堺市文化振興財団 堺 アルフォンス・ミュシャ館、観光局、美術館、美術館連絡協議会

後援: 在日フランス大使館、アンソニオ・チャップランと日本

2019年2月11日(日)11:00〜12:00(12月19日)

堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市立文化館)

〒900-0014 大阪府堺市東区田原市町1-2-200(ベニマージ)堺市東区
TEL: 072-222-5535 FAX: 072-222-6833 http://mucha.sakai-bunkan.jp

イベントの情報はホームページで
http://mucha.sakaibunkan.com

チケット W S G +



SACAY Information

公演情報

1月

19日(土)
開演14:00 / 開場13:30

桐文サウンド夢セレクション“歌と歩いた青春Vol.2” 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>4,500円 <当日>5,000円 全席指定 発売中 主催:堺市立桐文文化会館

2日(土)3日(日)
2日 開演15:00 / 開場14:00
3日 開演14:00 / 開場13:00

堺シテオペラ第33回定期公演「黒断腸」 ソフィア・ホール
<前売>当日>S席10,000円 / A席8,000円 / B席6,000円
全席指定 発売中 主催:堺シテオペラ 共催:(公財)堺市文化振興財団

5日(火)
① 開演10:00 / 開場9:30
② 開演13:30 / 開場13:00

第9弾展覧会 名画展 ③「買い山崎」④「御旗」 堺市立東文化会館5階メインホール
<前売>>各500円 <当日>>各600円 全席指定(完全入替制) 発売中
主催:堺市立東文化会館

15日(金)
① 開演10:00 / 開場9:30
② 開演13:30 / 開場13:00

フェスティバルin桐 名画鑑賞会 名画解決 ③「モリのある場所」④「雨と寄せば」 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>各500円 <当日>各600円 全席指定(完全入替制) 発売中
主催:堺市立桐文文化会館

16日(土)
開演14:00 / 開場13:30

フェスティバルin桐 桐文うたごえ広場 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>当日>1,000円 全席指定 発売中 主催:堺市立桐文文化会館

17日(日)
開演14:00 / 開場13:30

アルテベルシネマ しやぼん玉 アルテベル(堺市立美原文化会館)ホール
<前売>500円 <当日>600円 自由席 発売中 主催:アルテベル(堺市立美原文化会館)

19日(火)
開演19:00 / 開場18:15

佐渡裕指揮 日本センチュリー交響楽団 with 反田恭平 国際障害者交流センター(ビッグ・A)多目的ホール
<前売>当日>S席8,000円 / B席6,000円 / C席3,000円 (A席、B席は先売)
全席指定 発売中 主催:(公財)堺市文化振興財団フューチャー堺準備室

24日(日)
開演14:00 / 開場13:30

野間ハレエ目プレゼンツ「ハレエを楽しもうin堺」(11月)の巻の美女(ハイレエ)ほか 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>一般2,000円 学生(高校生以下)1,500円 親子ペア(一般と学生のペア)3,000円
<当日>一般2,500円 学生(高校生以下)2,000円 親子ペア(一般と学生のペア)4,000円
主催:野間ハレエ目 共催:(公財)堺市文化振興財団 協力:SBP堺ハレエフォーラム ※3歳以上の入場不可

24日(日)
開演14:00 / 開場13:30

第七回 ぶんか寄席 堺市立東文化会館5階メインホール
<前売>1,000円 <当日>1,200円 自由席 発売中 主催:堺市立東文化会館

3日(日)
開演14:00 / 開場13:45

親子でいっしょに、うたって、あそぼう! 堺市立桐文文化会館音楽室
<前売>当日>親子ペア1,000円 大人1,000円 子ど6,300円 自由席 発売中
主催:堺市立桐文文化会館 ※子ど6歳未満対象年齢2歳~6歳

9日(土)
開演17:00 / 開場16:30

~オトハハ~ 藤原士郎 チェロリサイタル 堺市立東文化会館3階プラットホール
音の響、音の羽、自然と人と、人と音楽と。
<前売>大人1,500円 高校生以下700円 <当日>大人2,000円 高校生以下1,200円
自由席 発売中 主催:(公財)堺市文化振興財団

10日(日)
開演14:00 / 開場13:30

スプリング・コンサート 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>1,500円 <当日>2,000円 全席指定 発売中
主催:(公財)堺市文化振興財団 共催:堺市立桐文文化会館

2月

3月

16日(土)
開演14:00 / 開場13:30

うたごえ喫茶~青春の輝きを歌声にのせて~ アルテベル(堺市立美原文化会館)ホール
<前売>当日>1,000円 自由席 発売中 主催:アルテベル(堺市立美原文化会館)

24日(日)
開演14:00 / 開場13:30

桐文コンサートシリーズVol.6 歌うゆるキャラお笑いオン 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>大人2,500円 子ども(3歳以上~中学生)1,000円
<当日>大人2,800円 子ども(3歳以上~中学生)1,300円
全席指定 発売中 主催:堺市立桐文文化会館

24日(日)
開演14:00 / 開場13:30

堺市吹奏楽連盟創立35周年記念「第15回定期演奏会」 アルテベル(堺市立美原文化会館)ホール
主催:アルテベル(堺市立美原文化会館) 共催:堺市吹奏楽連盟

30日(土)
開演15:00 / 開場14:30

なになんて文庫への誘いの路 堺市立東文化会館5階メインホール
主催:堺市立東文化会館

31日(日)
開演14:30 / 開場14:00

東京大衆歌謡楽団 ~昭和初期の名曲を唄う~ 堺市立桐文文化会館ホール
<前売>一般2,500円 高校生以下1,000円 <当日>一般3,000円 高校生以下1,500円
全席指定 発売中 主催:(公財)堺市文化振興財団 ※3歳以上は路上無料、1歳以下は有料の場合も有ります。

31日(日)
① 開演10:30 / 開場10:00
② 開演13:30 / 開場13:00

0歳児からの“親子で楽しむオーケストラ” 堺市立東文化会館5階メインホール
<前売>当日>大人1,500円 子ども(0歳~小学生)500円 自由席 1月6日(日)発売
主催:(公社)大阪交響楽団 共催:堺市立東文化会館、(公財)日本オーケストラ連盟

4月

20日(土)
開演19:00 / 開場18:30

アルテベルジャズコンサート ~Saturday Jazz Time 50th Special Concert- アルテベル(堺市立美原文化会館)ホール
<前売>当日>1,000円 自由席 発売中 主催:アルテベル(堺市立美原文化会館)

21日(日)
開演14:00 / 開場13:30

松竹の漫才でっせ。とおるちゃんっ! ~三喜も彦さん~ 堺市立東文化会館5階メインホール
<前売>1,000円 <当日>1,200円
全席指定 1月29日(土)発売 主催:堺市立東文化会館

無料イベント

2月9日(土)~24日(日)
開演10:00~18:00

ミュシャアートサテライトプロジェクトⅣ ~ミュシャ作品展~ 堺市立東文化会館2階ギャラリー
入場無料 主催:堺市立東文化会館 協力:堺アルフォレス・ミュシャ館

2月15日(金)~17日(日)

フェスティバルin桐 桐文文化会館サークル発表会 堺市立桐文文化会館ホール他
15日(金)・16日(土)10:00~17:00 / 17日(日)10:00~15:30 作品展示(講座室他)
17日(日)10:00~16:45 舞台発表(ホール) 入場無料 自由席 主催:堺市立桐文文化会館

3月2日(土)~17日(日)
開演10:00~18:00

~レジンドで舞う堺のアート~ 堺市立東文化会館2階ギャラリー
格調高雅な竹工芸家 人間国宝 二代前田竹房斎展
入場無料 主催:堺市立東文化会館

3月16日(土)・17日(日)

第9回アルテベルみはらフェスティバル アルテベル(堺市立美原文化会館)ホール他
16日(土)13:00~17:00 展示の部(研修室他) / 17日(日)9:00~17:00 展示の部(研修室他)
17日(日)10:00~17:00 発表の部(ホール) 入場無料 自由席 主催:アルテベル(堺市立美原文化会館)

4月10日(木)~14日(日)
4月17日(木)~21日(日)
開演9:30~18:00

第58回 堺美術協会展 堺市立文化会館ギャラリー
【前期】日本語・水墨画、彫刻、写真、書・工芸 【後期】洋画、版画、工芸
入場無料 主催:堺美術協会 後援:(公財)堺市文化振興財団 問い合わせ:堺美術協会(事務局:072-228-1616)

チケット

WEB購入(詳細P)

電話・窓口購入(詳細P)

チケットぴあ(予約)
0570-02-9999

ローンチケット(予約)
0570-084-005

e+e(イプラス)
http://eplus.jp

未就学児入場不可

主催・問い合わせ先はP9へ

チケット購入方法

WEBで予約

サカイメイト 検索

(公財)堺市文化振興財団ホームページ

<https://www.sakai-bunshin.com>

- 24時間予約OK
- 財団HP「チケット購入方法」から予約
- お支払いはいクレジットカード決済かセブンイレブン支払から選べます
- チケット引取は下記窓口かセブンイレブンから選べます
- sacayメイトの登録が必要です(WEB予約はIDとパスワードでログイン)

TELで予約

堺市文化振興財団チケットセンター(平日9:00~17:30)

072-228-0055

- チケット引取は下記窓口が郵送から選べます
- ※発売日翌週の月曜日より受付開始(公演により異なる場合があります)

窓口で直接購入

下記で空席状況を確認しながら、座席を選んでご購入いただけます。

(公財)堺市文化振興財団	販売 9:00~17:30	堺市堺区熊野町東4-4-20 林ビル6階 / 南海高野線「堺東」駅徒歩約10分 TEL:072-228-0440 FAX:072-232-0110 / 土曜・日曜・祝日 および年末年始休
堺市立梅文化会館	販売 9:00~20:00	堺市南区横山台2-1-2 / 泉北高速鉄道「梅・美木多」駅前 TEL:072-296-0015 FAX:072-291-7083 / 月曜および年末年始休
堺市立東文化会館	販売 9:00~20:00	堺市東区北野田1084-136 / 南海高野線「北野田」駅直結 TEL:072-230-0134 FAX:072-230-0138 水曜(祝日の場合は開館)および年末年始休
アルテベル (堺市立美原文化会館)	販売 9:00~20:00	堺市美原区黒山167-1 / 南海バス「美原区役所前」バス停前 TEL:072-363-6868 FAX:072-363-0070 第2・第4月曜(祝日の場合は開館)および年末年始休

●ご購入いただいたチケットは公演中止を除き、変更・キャンセルはできません。 ●紛失・破損等いかなる場合においても再発行はいたしません。

フェニーチェ堺・(公財)堺市文化振興財団 寄附のお願い

フェニーチェ堺名は(公財)堺市文化振興財団をご支援いただく寄附金を募集しております。公益財団法人である当財団への寄付は税制上の優遇措置が受けられます。詳しくはホームページ、又は(公財)堺市文化振興財団 総務課までお問い合わせください。TEL:072-228-0114(平日9:00~17:30) FAX:072-228-0115

情報誌設置場所(季刊)

堺市各区役所情報コーナー、文化会館、図書館、その他堺市関係施設、南海線、泉北高速鉄道的主要駅、その他、配布協力施設など。



SACAY-ALWAYS THE TRIGGER

TRIGGER 英語 名詞: (鍵などの)引き金、きっかけ 動詞: (出来事や反応などを)引き起こす、もたらす

「堺はいつでも何かをもたらすきっかけとなっている」という、過去現在問わず、もの、文化など、

何かが始まる躍動感が、この英語のキャッチフレーズにクールに含まれている。



イラスト: 一色 美保

音響測定会 参加者募集



2019年秋グランドオープンフェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)の音響性能を把握するため、音響測定会にご協力いただける方を募集いたします。音響測定とは、スピーカー音を用いて残響や音の伝わり方を調べるのですが、フェニーチェ堺の初公開となる今回、特別に並河寿美(ソプラノ)、反田恭平(ピアノ)、オーラ・ルドナー(指揮) / 大阪交響楽団による演奏も行います。この機会に是非、新ホールの音響を体感ください。

会場:フェニーチェ堺 (南海高野線「堺東」駅から徒歩10分)
堺市堺区翁橋町2-1-1 ※会場の駐車場は整備中のため、ご利用いただけません。



公演日時:2019年2月10日(日)
大ホール(2,000席) 開演13:30(開場12:30)
小ホール(312席) 開演15:50(開場15:15)

なんば〜堺東
約10分

参加無料(全席指定)

主催:堺市、大成建設株式会社
共催:(公財)堺市文化振興財団
企画制作:フェニーチェ堺準備室
平成30年度文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



初公開

sacay×イト募集

登録無料



(公財)堺市文化振興財団やフェニーチェ堺で取り扱うチケットを便利にご購入いただけるサービスです。

詳しくは
サカイ×イト 検索

4つのsacay×イト特典

- 先行予約 チケットが早く予約できる(一部公演を除く)
- メルマガ配信 最新の公演情報をメールでいち早くお届け
- WEBチケット購入 24時間どこからでもチケットが買える
- その他 お得な情報が届くかも?

登録数
13,000人
突破!!

フェニーチェ堺初お披露目イベント「音響測定会」のお申し込みはsacay×イトから! ※詳しくはP11をご覧ください



並河寿美(ソプラノ)



反田恭平(ピアノ)



オーラ・ルドナー(指揮) / 大阪交響楽団

参加申し込み(抽選)受付中

申し込み期間:~2019年1月15日(火)13:00まで
フェニーチェ堺HPの「音響測定会」からお申し込みください。
WEB申し込みにはsacay×イトへの登録(無料)が必要です。

- ※1申し込み2名までとなります。 ※未就学児はご入場できません。
- ※チケット取り扱いは堺市内4ヵ所の窓口(附田、将・東・美原文化館) または、セブンイレブン(手数料172円がかかります)。
- ※フェニーチェ堺でのチケット取扱はできません。
- ※窓口より電話での申し込み受付はございません。
- ※早い順番をご希望の方は12/28(金)17:00までに堺市文化庁(072-228-7143)へお申し込みください。
- ※音響測定を厳正とした公演になります。事情により一部変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
- ※当日、広報資料用の撮影も行います。予めご了承ください。

参加コース

- ①大ホール体験ロングコース 約135分 ※1
- ②大ホール体験コース 約110分 ※1
- ③小ホール体験コース 約70分 ※2

大ホールは2,000名(満席時)と1,200名(6割時)での音響を比較するため、観客800名が退席した後、同じ曲を(約15分)再演します。①大ホール体験ロングコースに参加される方は同じ曲(1曲)を聞いていただき、音の響きの違いを体験していただきます。

- ※1 音響測定に関する説明等(約30分)が終了した後、演奏が始まります。
- ※2 音響測定に関する説明等(約20分)が終了した後、演奏が始まります。
- ※演奏曲目は当日発表します。

お問い合わせ:(公財)堺市文化振興財団フェニーチェ堺準備室
TEL:072-228-0440(平日9:00~17:30) FAX:072-232-0110

ACCESS

堺東駅から徒歩10分



■新大阪-(15分)→なんば-(12分)→堺東

イタリア料理の名店「ボンテベッキオ」が出演!



「ボンテベッキオ」オーナーシェフを務めるのは、日本イタリア料理界を代表する山根大助氏。北浜本店の他、3店舗展開中、イタリアの権威あるレストランガイドにおいて日本のイタリアンレストランで最高評価を獲得されています。魅力ある街づくり、賑わいづくりを創出!「本物」にこだわったイタリアンを堪能してお楽しみ頂けます。

お知らせ

フェニーチェ堺「施設利用申し込み」受付中

フェニーチェ堺の各施設の利用申し込みを受付中です。

対象施設、利用開始日、その他申し込みの流れ、料金などについては、フェニーチェ堺HPをご確認ください。

お問い合わせ:

フェニーチェ堺準備室 施設利用担当
072-232-1400(平日9:00~17:30)

フェニーチェ堺 春の文楽



初春文楽公演より「鶴澤富太郎」(明石吉寿員の役)

文楽とは?

江戸時代初期に始まった人形浄瑠璃文楽は、日本を代表する伝統芸能の一つで、太夫・三味線・人形が一体となった総合芸術です。竹本義太夫の義太夫節と近松門左衛門の作品により全盛を極めますが、その後盛衰を繰り返し、暮れこる「文楽」が人形浄瑠璃の代名詞となりました。フェニーチェ堺でも、魅力的な文楽の公演をお届けする予定です。

また文楽とは?

文楽の舞台には様々な仕掛けがあり、その代表が「文楽廻し」です。舞台の上手少し下り出している床の中央部にある回転式の装置で「文楽廻し」と呼び、演目が始まると回るとり太夫と三味線弾きが登場します。語り終えるごとにまた文楽廻しが回って裏に控えていた次の太夫と三味線弾きに交代します。床を回すだけで登場と退場が同時に行え、観客を大いに盛り上げる装置となっています。フェニーチェ堺の小ホールでは、文楽廻しを設置できる工夫がなされた珍しいホールとなっています。



【文楽廻し】

初春文楽公演 1日3日(木)～25日(金) 国立文楽劇場(大阪)

第1部 開演11:00 / 開場10:30 第2部 開演16:00 ※15日(火)は休演

堺市民割引 1等席のみ 4,800円

第1部【二人芝居】「鶴首先代萩」「壺坂静養齋縁起」 第2部「業途の飛脚」「鶴澤富太郎」

<前売・当日>1等6,000円 全席指定 発売中 ※当分国では、第1部1月6日・18日、第2部1月10日・19日の公演
主催:国立文楽劇場(大阪) 協力:堺市、(公財)堺市文化振興財団

S、他

5th Anniversary うめだ文楽 2019

3月29日(金) 開演19:00 / 開場18:30 30日(土)、31日(日) 開演11:00 / 開場10:30 全5回

ナレッジシアター

【演目】「二人三番叢」「義経千本櫻」～道行初音旅～

【出演者】(太夫)豊竹希太夫 / 竹本小住太夫 (三味線)鶴澤寛太郎 / 鶴澤富太郎 / 鶴澤常二郎
(人形)吉田玉竹 / 吉田繁太郎 / 桐竹敦吉 / 吉田玉堂 / 吉田義太郎 / 桐竹勲次郎 / 吉田玉彦 / 桐竹勲介 / 吉田玉福 / 吉田玉延 / 吉田玉征 (ケツ)：程南光、三浦しん 他
4,000円 全席指定 発売中
主催:MBS、テレビ大阪、関西テレビ、ナレッジキャピタル 特別協力:堺市、(公財)堺市文化振興財団



T 489-675

S 55467

E、他

なにわ風流 文楽への誘い 其の四 ～文楽公演「傾城阿波の囃門」と上方落語～

3月30日(土) 開演15:00 / 開場14:30

※詳細はP5をご覧ください

堺市立東文化会館5階メインホール

チケット

W

S

T

E

他

★

についてはP7をご覧ください ※堺市民割引は窓口販売のみ(身分証明、取戻し窓口は財団HPへ)

2019年秋グランドオープン

フェニーチェ堺 プレコンサート シリーズ

フェニーチェ堺が自信を持ってお勧めする公演一覧

反田恭平ピアノ・リサイタル 全国ツアー 2018-2019 兵庫県立芸術文化センター-KOBELCO大ホール

<演奏予定曲目> F.ショパン:ノクターン第13番 八短調 作品48-1
ノクターン第14番 嬰ハ短調 作品48-2 幻想曲 作品49 アンダンテ:スピナートと華麗なる
大ボロネーズ 作品22 マズルカ 第33番 長調 作品56-1 マズルカ 第34番 八長調 作品56-2
マズルカ 第35番 八短調 作品56-3 ピアノ・ソナタ第3番 3曲 短調 作品58



※都合により演奏曲が変更になる場合がございます。ご了承ください。

1月27日(日) 開演14:00 / 開場13:15

全席指定 S席4,500円 A席3,500円 主催:MBS / キョードー / 日本コロムビア / イープラス
共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 問合せ:リヴィエ・コンサート 06-7732-8771

Sold Out

カティア・ブニアティシヴィリ ピアノリサイタル ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 S席のみ 5,000円

アルゲリッチが認めた才能。世界が注目する美しすぎるピアニスト、必聴のシュベルト / リスト、情熱のピアノリサイタル!

<演奏予定曲目> シューベルト:ピアノ ソナタ第21番 変ロ長調 D960 シューベルト/リスト編 セレナーデ (白鳥の歌より) S.560-7
シューベルト/リスト編 赤巻を聴くクワートピアノ S.558-8 シューベルト/リスト編 魔王 S.558-4
リスト:超越技巧練習曲 第4曲「マゼパ」S.139-4 リスト ハンガリー狂詩曲第9番変ニ長調 S.244-6



W S

T 334-200

E 56244

E、他

2月10日(日) 開演13:30 / 開場13:00

発売中 全席指定 S席5,500円 A席4,500円
主催:MBS、キョードー 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 協力:ソニーミュージックパレールズ 問合せ:リヴィエ・コンサート 06-7732-8771

テオドール・クルレンツィス指揮 ムジカエテルナ 初来日ツアー パトリヴィア・コパチンスカヤ(Vn) フェスティバルホール

堺市民割引 S席のみ 18,000円

ザルツブルグ音楽祭をも盛り込んだ話題の風雲児、クルレンツィス初来日プロジェクト!

新たな伝説の幕開け! 今聴きたいと一生後悔! 大坂公演決定!
指揮:テオドール・クルレンツィス 管弦楽:ムジカエテルナ ヴァイオリン:パトリヴィア・コパチンスカヤ
曲目:チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 交響曲第6番 短調 op.74「悲愴」



W S

T 125-632

E 52647

E、他

2月14日(木) 開演19:00 / 開場18:00

発売中 全席指定 S席19,000円 A席16,000円 B席13,000円 SS席22,000円 BOX席22,000円 (SS、BOX席売切)
主催:堺市 / (公財)堺市文化振興財団 共催:キョードー 協力:フェスティバルホール 企画制作:KAJIMOTO
問合せ:キョードーインフォメーション 0570-200-888

ユリアンナ・アヴデーエワ ピアノ・リサイタル ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 A席のみ 5,400円

シューマン:シューベルト、そしてショパ!
～第16回(2010年)ショパン国際ピアノ・コンクール優勝者が贈る～
<プログラム> ショパン:3つのマズルカ op.59 ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番 短調 op.58
シューマン:幻想小曲集 op.12 シューベルト:幻想曲 八長調 「さすらい人」 D.760



W S

T 125-148

E 52389

E、他

2月17日(日) 開演14:00 / 開場13:00

発売中 全席指定 S席6,000円 B席4,500円 主催:ABCテレビ 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団
協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000

最新情報は、フェニーチェ堺 検索

フェニーチェ堺 まもなくOPEN!

堺市民芸術文化ホール＝フェニーチェ堺は、芸術文化を通して多くの方に感動や喜びをお届けし、心豊かな生活と活力ある地域社会を生み出す場所として2019年秋にグランドオープンいたします。

現在工事真っ只中のフェニーチェ堺内部を少しだけご紹介いたします。

大ホール

オーケストラ、オペラ、バレエ、ミュージカル、ポップス等の多彩な公演が可能な、南大阪最大の2000席の多目的ホールです。客席は3層のバルコニー構造を採用し、どの席からも舞台が見やすい快適な環境で鑑賞頂けます。



舞台から客席



客席1階席から舞台



客席4階席から舞台

小ホール

音楽を主体とし、演劇や伝統芸能にも対応でき、文化団体の発表や集会が可能なホールです。客席はサイドバルコニー席を採用することで舞台までの距離を可能な限り抑え、演者と観客との一体感を創出します。



舞台から客席



客席から舞台

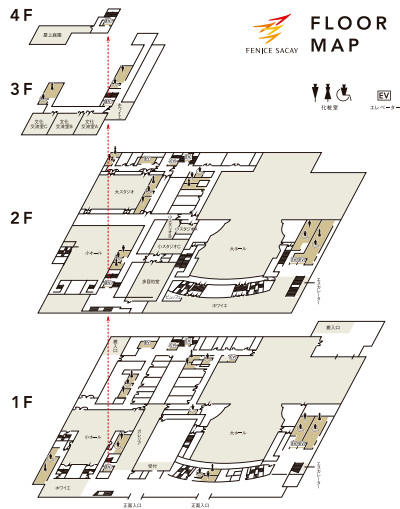
大スタジオ

広さは大ホールの主舞台程度の大さを確保しており、様々な演目のリハーサルをはじめ、オーケストラや吹奏楽など大人数の練習に対応できます。また仮設のステージを設置することにより、第3のホールとして各種公演や発表会の利用が可能です。



交流・創作ギャラリー

3階までの吹き抜けとなっている長大な壁に展示レールが設けられており、絵画などの作品展示が可能なほか、ミニコンサートなど、交流の場・文化活動の場として利用可能です。



他に研修、セミナー、講演会、舞台練習に活用できる「多目的室」。文化講座、会議、展示室として対応できる「文化交流室」。仁徳天皇陵が眺望でき屋外イベントスペースとして活用できる「屋上庭園」。憩の場としての緑豊かな「翁橋公園」など、様々なシーンでご利用頂けるスペースをご用意しております。